

## 緊急時（気象警報発表時等）の対応について

本校の校区に関わる地域に各種気象警報、特別警報、南海トラフ地震に関連する情報（臨時）、大地震発生時、Jアラートミサイル発射情報が発表された場合の対応は、下記の通りです。

### 1 各種気象警報発表時の対応

【本校の校区に関わる地域】

「愛知県西部」「尾張東部の全域」「尾張西部の全域」あるいは、「犬山市」「小牧市」「一宮市」「江南市」「岩倉市」「大口町」「扶桑町」

※校区のいずれかに発表されていれば、同じ対応となります。

#### 【大雨、暴風、暴風雪、洪水、大雪警報の場合】

時刻	対応
午前6時に発表されている場合	・休校とします。 ※御家庭には、 <u>メール連絡のみ</u> します。
在校中に発表された場合	・状況に応じた対応（下校時刻の変更、保護者の迎え等）をとります。その場合、 <u>メールまたは電話で連絡</u> をします。定時下校の場合は、 <u>メール連絡のみ</u> します。 ※自力通学生については下校時に警報が発表されている場合、学校で待機して、保護者（家族）の方の迎えで帰宅することを原則とします。

#### 【特別警報の場合】

時刻	対応
午前6時に発表されている場合	・休校とします。 ※御家庭には、 <u>メール連絡のみ</u> します。
在校中に発表された場合	・ <b>授業は中止して</b> 、児童生徒の生命・安全の確保を図り、 <b>学校待機</b> とします。 ・対応（迎えの依頼等）については、 <u>メールまたは、電話で連絡</u> をします。 ※ <b>緊急連絡がとれるように準備をお願いします。</b>

※全ての特別警報に対して基本的に同じ対応をします。

- \* 午前6時に警報が発表されていなくても、当地方に警報が発表される恐れが大きい場合、授業の開始やスクールバスの運行を見合わせる場合があります。
- \* 登校途中またはスクールバス発車後に警報が発表された場合、授業の実施やスクールバスの運行を見合わせる場合があります。

## 2-1 南海トラフ地震に関連する情報（臨時）発表時の対応

在校中	授業は中止し、下校準備をします。※下校は保護者の迎えとします。		
登下校中	登校中	スクールバス	<ul style="list-style-type: none"> <li>すでに乗車している児童生徒については、学校で保護しますので、迎えをお願いします。</li> <li>発表以降に通過するバス停からは乗車できません。</li> </ul>
		自力通学者	<ul style="list-style-type: none"> <li>登校してきた生徒については、学校待機としますので、迎えをお願いします。</li> </ul>
	下校中	スクールバス	<ul style="list-style-type: none"> <li>そのまま運行します。各下車バス停にて引渡しします。</li> </ul>
		自力通学者	<ul style="list-style-type: none"> <li>そのまま家庭に向かいます。帰宅確認のために学校へ連絡をしてください。</li> </ul>
在宅中	・休校とします。		


※対応（迎えの依頼等）については、メールまたは電話で連絡をします。

## 2-2 大地震発生時の対応

在校中	授業は中止し、下校準備をします。※下校は保護者の迎えとします。		
登下校中	登校中	スクールバス	<ul style="list-style-type: none"> <li>運行中止。学校またはバス停、経路上の停車場所に迎えをお願いします。</li> </ul>
		自力通学者	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校または、通学経路上の避難場所（駅等）へ迎えをお願いします。</li> </ul>
	下校中	スクールバス	<ul style="list-style-type: none"> <li>登校時と同じ対応をお願いします。</li> </ul>
		自力通学者	
在宅中	・休校とします。		

※対応（迎えの依頼等）については、メールまたは電話で連絡をします。

### 3 愛知県に「Jアラートミサイル発射情報」発表時の対応

発信情報	登校前（在宅時）	在校時	登下校時
<b>【第1報】</b> 愛知県に「Jアラートのミサイル発射情報」 	・自宅待機とします。	・学校活動を中断します。	〈スクールバス〉 ・運行中止します。 ・安全な場所で待機します。 〈自力通学・送迎〉 ・安全な場所へ避難します。
<b>【第2報-1】</b> 「日本の上空をミサイルが通過し、領海外に出たとの情報」または、 <b>【第2報-2】</b> 「日本の領海外へ落下したとの情報」	・自宅待機を解除します。 →安全確認後、登校させていただきます。	・学校活動を再開します。	〈スクールバス〉 ・運行再開します。 ※再開の連絡はメール等で行います。 〈自力通学・送迎〉 ・登校または下校する。
<b>【第2報-3】</b> 「日本の領土・領海内へ落下したとの情報」	・自宅待機を継続します。	・安全確認ができるまで校内の安全な場所で待機とします。	〈スクールバス〉 ・運行中止します。 ・安全な場所で待機します。 〈自力通学・送迎〉 ・安全確認ができるまで待機します。
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">           ※その後の対応については、学校から電話、メールで連絡します。         </div>			

（注意）

- \* 愛知県にJアラートの緊急情報が発信されるのは、「中部・近畿・中国地方」への落下または通過が予測される場合です。
- \* 弾道ミサイル落下時の行動については、内閣官房ホームページ（国民保護ポータルサイト）に掲載されています。

### 4 その他

災害時は学校の状況や再開などについての情報提供は、**災害用伝言ダイヤル（次ページ参照）**を御活用ください。

# 災害用伝言ダイヤルの利用の仕方

操作手順	伝言の再生	伝言の録音
① 171をダイヤル	<b>171</b>	<b>171</b>
②再生「2」または録音「1」を選ぶ	<p>[ガイダンス] 「こちらは災害伝言ダイヤルセンターです。録音される方は「1」、再生される方は「2」、暗証番号を利用する録音は「3」、暗証番号を利用する再生は「4」をダイヤルしてください。」</p> <p><b>「2」をおす</b></p>	<p>[ガイダンス] 再生と同じ</p> <p><b>「1」をおす</b></p>
③電話番号を入力する。	<p>[ガイダンス] 「被災地の方は御自宅の電話番号、または、連絡を取りたい被災地の方の電話番号を市外局番からダイヤルして下さい。被災地域以外の方は、連絡を取りたい方の電話番号を市外局番からダイヤルしてください。」</p> <p><b>「0586-51-5311」(学校の番号)をおす</b></p>	<p>[ガイダンス] 再生と同じ</p> <p><b>「0000-00-0000」(自宅の電話番号)をおす</b></p>
④メッセージの再生・録音	<p>[ガイダンス] 「電話番号0586-51-5311の伝言を再生します。プッシュ式の電話機を御利用の方は、数字の「1」を押してください。ダイヤル式の方はそのままお待ちください。なお、電話番号が誤りの場合、もう一度おかけ直してください。」</p> <p><b>「1」をおす</b></p> <p>新しい伝言からお伝えします・・・ 例「一宮東特別支援学校です。学校再開について現在検討中です。学校から連絡があるまで自宅で待機してください。」 お伝えする伝言は以上です。</p>	<p>[ガイダンス] 再生と同じ</p> <p>伝言をお預かりします。ピッという音の後に、30秒以内でお話してください。お話が終わりましたら電話をお切り下さい。</p> <p><b>30秒以内に録音</b></p> <p>例「〇部1年1組愛知太郎です。全員無事ですが、自宅が全壊し〇〇小学校に避難しています。」 伝言をお預かりしました。</p>
	⑤終了	自動で終話します。